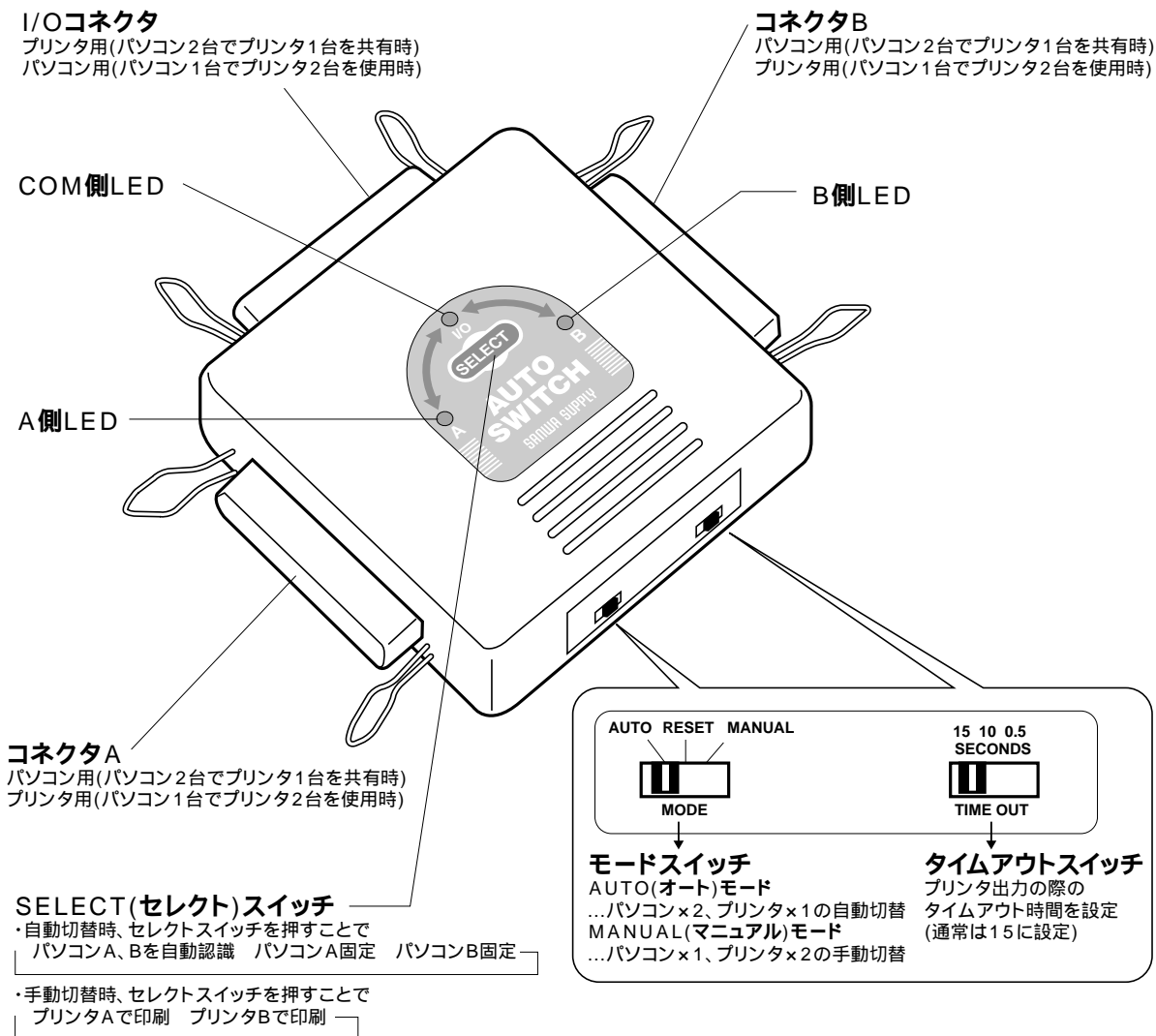


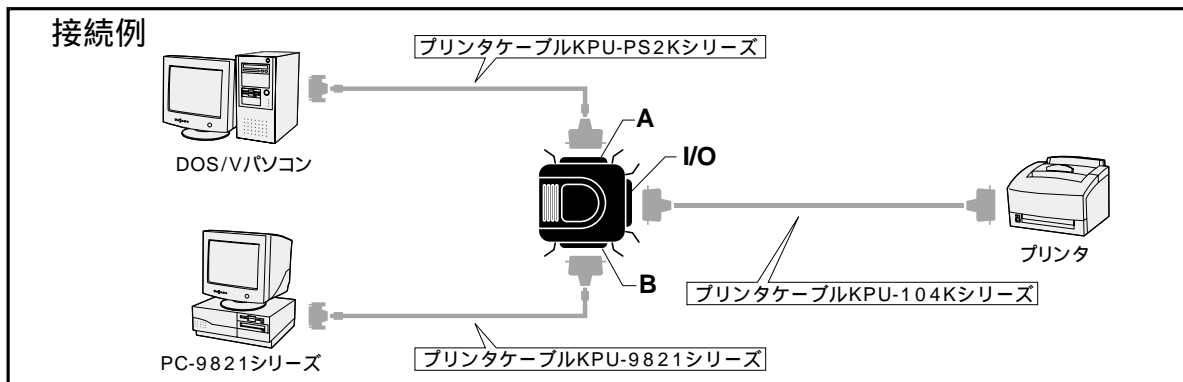
はじめに...

この度はプリンタ自動切替器SW-ATB21K(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、2台のパソコンで1台のプリンタを共有でき、自動切り替え機能により、どちらのパソコンからデータを送っても本製品がパソコンを自動的に切り替えます。また、1台のパソコンで、2台のプリンタを切り替えてご使用になる場合は、マニュアル(手動)操作により切り替えてのご使用も可能です。本マニュアルは、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

各部の名称と機能



パソコン2台でプリンタ1台を共有(自動切替モード及び手動切替モード)



接続は上図のように行ってください。

パソコン本体－切替器－プリンタ間のケーブル長を総合計5m以内でご使用ください。

ご使用になれるパソコンとプリンタが、直接、接続した状態で動作することをご確認ください。

ケーブルを接続する前にパソコン、プリンタの電源をOFFにしてください。

- 1.まずコネクタA、Bにパソコンからの出力ケーブルを接続してください。
- 2.次にI/Oコネクタにプリンタ側のケーブルを接続してください。
- 3.本製品のモードスイッチをAUTO(オート)側にしてください。
- 4.パソコンの電源をONにしてください。
- 5.プリンタの電源をONにしてください。
- 6.I/O側LEDが点灯しています。「A」「B」側のLEDは消えています。
- 7.パソコンAからプリントデータをプリンタに送出してください。A側LEDが点滅します。
プリントデータを全て送出後、点滅は消えます。
- 8.パソコンAの印字が行われている間に、パソコンBからプリントデータをプリンタに送出した場合、ご使用になっているソフトの中には、「プリンタの準備ができていません」等の表示が出る場合があります。このような場合、**一度印刷をキャンセルしてパソコンAの印字終了後、データを送りなおしてください。**「再試行」で印刷すると文字化けを起こすことがあります。
本機はバッファではありません。
本機は切替器とプリンタを直接、接続することを前提にしております。
切替器－プリンタ間にバッファを挟むことは理論上可能ですが、本機の動作保障では対象外とさせていただきます。
本製品は、ECPモードには対応しておりません。パソコン本体のプリンタへの出力設定は双方向モードか、片方向モードにしてご使用ください。(詳しくはP.3の「こんなときに…」をご覧ください。)

? ECPモードとは?

IEEE1284モードのひとつでMicrosoftやHP社が中心となって提案した規格。

従来の双方向通信、片方向通信と比べ、圧倒的に速いデータ転送を実現している。

ECPモードを使用するには、パソコンとプリンタなどの周辺機器の両方が対応している必要がある。

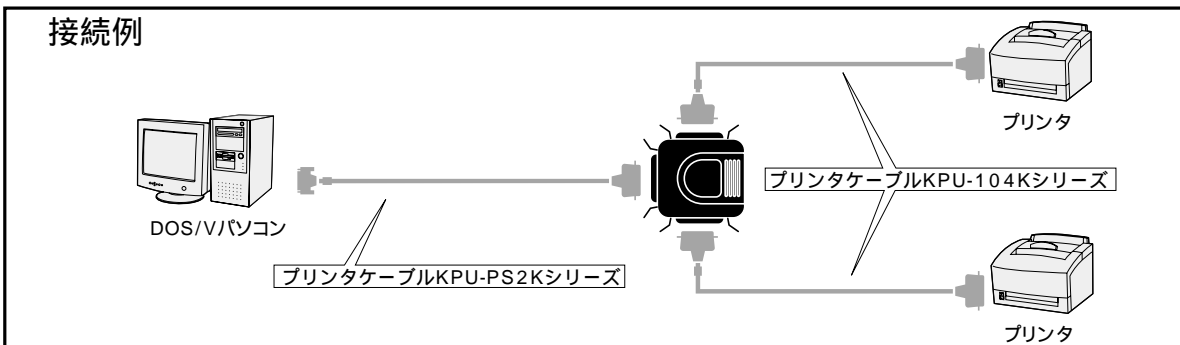
パソコン固定モード

パソコンの選択を固定したい場合は、セレクトスイッチを押すことによってプリンタを専有することができます。AUTO(スタート) A B AUTOと1回押すごとにチャンネルが切り替わります。

パソコン1台で2台のプリンタを切り替えて使用(手動切替モードのみ)

本製品は、プリンタ2台を1台のパソコンで切り替えてご使用いただけます。

接続は下図のように行ってください。



ケーブルを接続する前にパソコン、プリンタの電源をOFFにしてください。

ご使用になられるパソコンとプリンタが直接、接続された状態で動作することをご確認ください。

まず、I/Oコネクタにパソコンからの出力ケーブルを接続してください。

次にコネクタA、Bにプリンタ側のケーブルを接続してください。

本製品のモードスイッチをMANUAL(マニュアル)側にしてください。

パソコンの電源をONにしてください。

プリンタの電源をONにしてください。

1. AまたはB側でLEDが点灯しています。ご使用になられるプリンタ側へセレクトスイッチを押して切り替えてください。
2. パソコン本体側の設定でご使用になるプリンタを設定してください。(設定方法は各プリンタメーカーにより異なります。プリンタメーカーのマニュアルをご参照ください。)
プリントデータを印刷中にもう片方のプリンタへ切り替えしないでください。
必ず、プリントが終了してから、もう片方のプリンタへ切り替えてください。

こんなときに...

印刷データが文字化けする...

- A**
- ・パソコン本体とプリンタ間のケーブル長は5m以下ですか？
 - ・パソコン本体のプリントデータ送信方法がECPモードになっていませんか？(本機はECPモードには対応しておりません。パソコン本体の設定を双方向通信モードにしてご使用ください。)
 - ・ご使用のプリンタによっては、双方向通信で印刷できない機種がございます。(双方向通信に対応していないプリンタなど)片方向モードでご使用してください。(設定方法等は各プリンタのマニュアルをご参照ください。)

一般的なプリンタの双方向通信機能から片方向通信機能への変更方法

プリンタドライバの設定方法

「スタート」「設定」「プリンタ」を選択する。

ご使用になるプリンタを選択して「プリンタ」「プロパティ」を選択する。

「詳細」タブをクリックして「スプールの設定」を選択する。

「このプリンタの双方向通信機能をサポートしない」にチェックを付ける。

本体BIOS設定方法

BIOSの設定から双方向通信を解除し、片方向通信にしてください。設定の方法は各パソコン

メーカーにより異なります。詳しくは各パソコンメーカーにお問い合わせください。

一般的にDOS/VパソコンのBIOSメニューの入り方は、パソコン起動時に「F2」キーを押し続けることで入れます。各メニューの順番、コマンドなどはメーカーにより異なります。

Q パソコンAでは印刷できるがパソコンBでは印刷できない。(またはその逆の場合)

A パソコン本体を接続ケーブルごと入れ替えて試してみてください。印刷できたポートで印刷できなければ、パソコン本体の設定が正しくないか、又はケーブルの断線が考えられます。パソコンを入れ替えても同じポートのみ印刷できない場合は、そのポートの接触不良が考えられます。お買い求めになられた販売店へご相談ください。

使用するプリンタについて

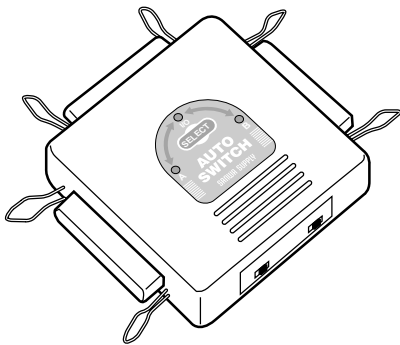
本製品は双方向通信に対応しております。片方向通信のプリンタもご使用できますが、その際は通信機能を片方向通信に設定しご使用ください。(詳しくは P3の「こんなときに…」をご覧ください。)
本機では動作しないプリンタがあります。(WPSプリンタ及び、IBM55シリーズのプリンタには対応していません。)

本製品についての注意事項

本製品はバッファではありません。
自動切替モードでご使用時に同時にデータを送ってもどちらか一方にはBUSY信号を返します。片方のパソコンからプリンタデータを送信し、印刷を行っている間は、もう片方のパソコンからはデータを送ることができません。
NEC PC-9821/9801シリーズのWindows3.1及びDOSでは使用できません。
ECPモードには対応していません。
PC-PTOS等、オフコンやオフコンモード(ホストの端末仕様)、エミュレータには対応していません。
ワープロ機にはご使用いただけません。(アプリケーションとしてのワープロはご使用いただけます。)
パソコン本体一切替器-プリンタ間のケーブル長を総合計5m以内でご使用ください。

パッケージ内容

本製品.....1個
説明書.....1枚
保証書.....パッケージ裏面にあります



製品仕様

インターフェース/セントロニクス社準拠
コネクタ/セントロニクス36pinメス×3個
外形寸法/W100×D95×H34mm
(突起部を含まず)
切替内容/パソコン×2:プリンタ×1(自動)
パソコン×1:プリンタ×2(手動)
電源/不要(プリンタ及び、パソコン本体の
パラレルポートより供給)

免責

本製品の使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
故障の原因となります。
本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光のあたる場所、ホコリや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり保管したりしないでください。

保証規定

1. 保証期間内(お買い上げ日より12ヶ月間)に正常な使用状態でご利用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2. 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
保証書をご提示いただけない場合。
所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3. お客様ご自身による改造又は修理があったと判断される場合は、保証期間内での修理もお受け致しかねます。
4. 本製品の故障、又はその使用によって生じた直接、間接の損害について当社はその責任を負わないものとします。
5. 修理ご依頼の郵送、又はご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
6. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
7. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社

最新情報はインターネットで! <http://www.sanwa.co.jp>